

Webニュースを 用いたロボットの 漫才台本自動生成

甲南大学 知能情報学部

真下 遼

灘本 明代

背景



コミュニケーション
ロボットの開発が進む



現在において人とロボットのコミュニケーションは円滑に行われていない

人とロボットとの円滑なコミュニケーションの手助けとなるものが必要

ロボットのコミュニケーション

* ロボットの対話におけるロボット同士の対話観察の効果

ロボット同士の対話観察を人が行うことで、人とロボットとの自然で円滑なコミュニケーションが可能になることを実証



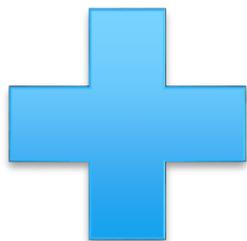
コミュニケーションロボット同士の対話に着目

背景

親しみのある対話



コミュニケーションロボット
同士の対話



漫才

ロボット漫才

背景

ロボット同士の対話観察
に娯楽性が加わる

ロボット漫才

ニュース離れの克服



Webニュース

ロボット漫才の流れ

Webからニュース記事を取得



漫才の台本を自動生成



ロボットが漫才を行う



漫才台本の構成

つかみ

挨拶と一笑い

本ネタ

ニュース記事の読み上げ
基本ボケとハリツッコミ

オチ

まとめと最後の笑い

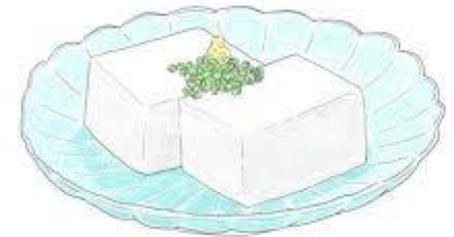
基本ボケ



- * 記事本文の単語を読み間違ふボケ
- * 例:「浅田は完成度を高めたいと抱負を語った」

ボケ「浅田は完成度を高めたいと豆腐を語った」

- * 抱負(ほ-うふ) ➡ 豆腐(と-うふ)



ハイツッコミ

* ツッコミ役がボケの内容に一時的に同調する

ツッコミ 「リモコン取って」

ボケ 「ほら」(電卓を渡す)

ツッコミ 「あーそうこれこれ。

計算が早くできて便利なんだよな

…って、これ電卓じゃねーかよ！！」

ボケ

同調

間違いの訂正

ハルツッコミの自動生成

抱負(ほ-うふ) → 豆腐(と-うふ)

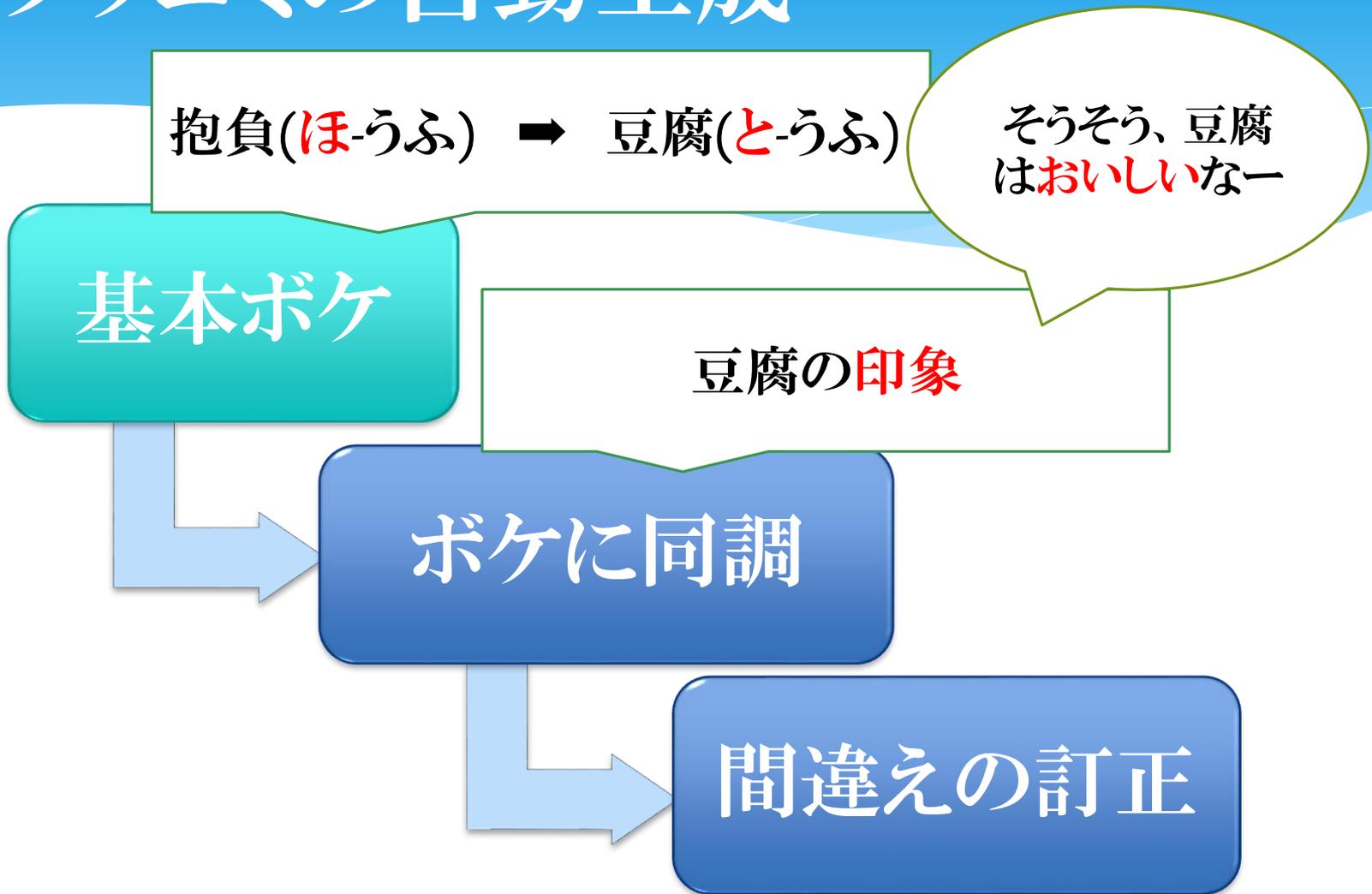
そうそう、豆腐
はおいしいなー

基本ボケ

豆腐の印象

ボケに同調

間違いの訂正



印象の抽出

* **印象** = 形容詞

ボケる単語
(**豆腐**)をクエリ
としてWeb検索

共起頻度の高
い形容詞をラン
キング

ランキング上位
をその単語の
印象とする

印象の抽出結果

| query | 1st adjective | 2nd adjective | 3rd adjective |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 豆腐 | おいしい | 美味しい | やわらかい |
| テレビ | 楽しい | めざまし | 幅広い |
| 凍傷 | 寒い | 怖い | 白い |
| 洋風 | かわいい | 明るい | おいしい |
| 賛辞 | すごい | 素晴らしい | うれしい |

豆腐の**印象** = おいしい

ハルツッコミの自動生成

抱負(ほ-うふ) → 豆腐(と-うふ)

そうそう、豆腐
はおいしいなー

基本ボケ

豆腐の印象

ボケに同調

間違いの訂正

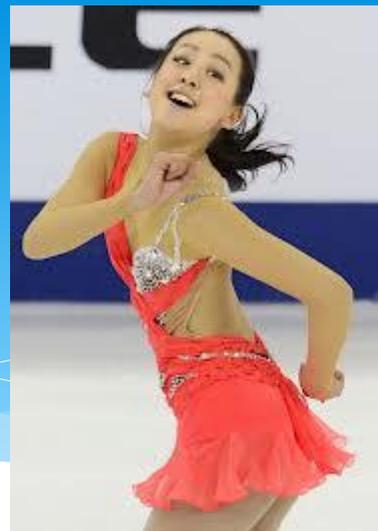
間違いの訂正

- * ボケた単語の説明を補足
- * 例:「豆腐」
- * 「大豆の絞り汁を凝固剤によって固めた加工食品」



ボケ 「浅田は完成度を高めたいと**豆腐**を語った」
ツッコミ「なんでやねん！**豆腐**って！それは
大豆の絞り汁を凝固剤によって固めた加工食品やろ！
豆腐ちやくて**抱負**や！」

実例



ボケ 「浅田は世界選手権に向け
完成度を高めたいと**豆腐**を語った」

基本ボケ

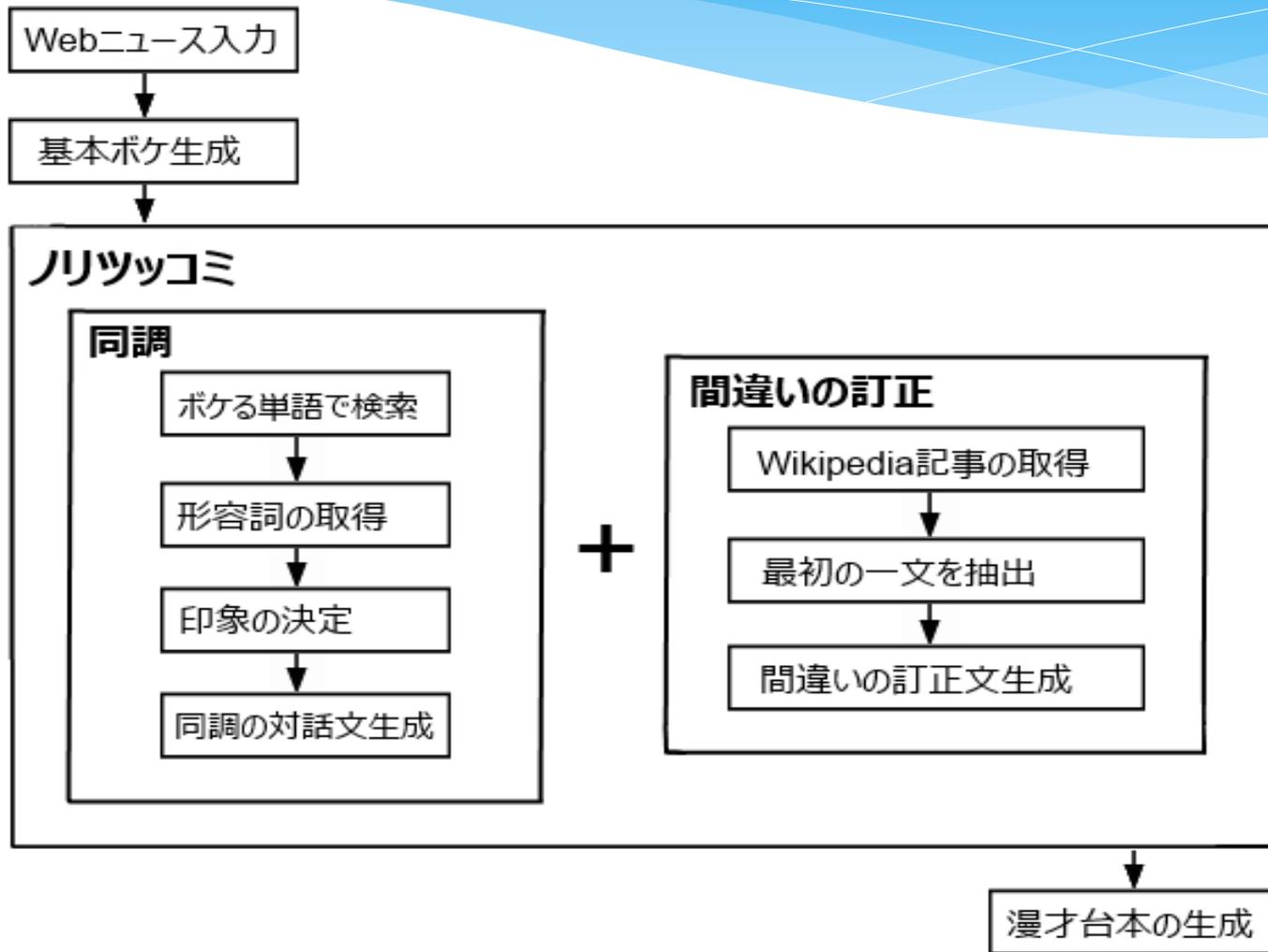
単語の印象

ツッコミ「そうそう、豆腐はホント**おいしい**なー
…って、なんでやねん！**豆腐**って！それは
大豆の絞り汁を凝固剤によって固めた加工食品やろ！
豆腐ちゃくて**抱負**や！」

ボケ 「すまん、勘違いしてもうた！」

間違いの訂正

プロトタイプシステム システムフロー



デモ



まとめと今後の課題

- * 本研究では、人とロボットの円滑なコミュニケーションを目的にWebのニュース記事からロボットの漫才台本を自動生成することを提案した。
- * ツッコミ役が一時的にボケに同調するハイツッコミを、単語の印象に着目することで自動生成を行った。
- * 課題
 - * 生成した台本の有用性の検証
 - * 笑いに関する論理的な解釈